



男子サッカー部 プレミアリーグ昇格

男子サッカー部

11年ぶり



北海道立正学園
旭川実業高等学校
広報部

TEL(0166)51-1246
旭川実業高校HP



【PK戦結果】 5人全員成功！！

順	京都	本校 (後攻)
①	○	○ DF 荒谷 笙吉 (普3・札幌平岡緑中)
②	×	○ MF 檜山 一生 (普3・札幌厚別北中)
③	○	○ DF 庄子 羽琉 (普2・緑が丘中)
④	○	○ DF 長谷川 羽空 (普3・苫小牧和光中)
⑤	○	○ DF 酒井 柚稀 (普3・愛宕中)

12月11日(日)、BMW広島総合グラウンドで行われた、高円宮杯JFA U-18サッカープレミアリーグプレーオフ決定戦で京都サンガF.C. U-18をPK戦の末に勝利し、2012年以来11年ぶりにプレミアリーグに復帰を果たしました。2023年度は、プレミアリーグで強豪との対戦が繰り広げられます。2015年にコンサドーレが降格して以来、北海道からの昇格です。

部長・酒井柚稀さん「半数近く

の選手が試合中に足をつるほど走り切ったことが勝ちを引き寄せました。最後のPKでは失敗のイメージは一切ありませんでした。高校最後の試合は勝って終わりたいので最高に嬉しいです。後輩には強いチームとの戦いを経験してほしいので、いいプレゼントができました。」

読書感想文コンクール

得能さん「北海道教育文化協会賞」を受賞
阿部さん、内田さん、山田さんは優良賞

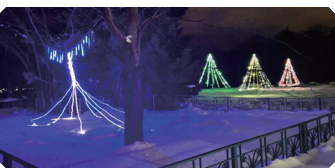
第67回旭川市児童生徒読書感想文コンクール
(兼全道読書感想文コンクール応募作品審査会)
において、以下の成績を残しました。
旭川市教育委員会委員長 阿部萌音さん(普1・北門中)
優秀賞 得能夕月さん(普1・愛宕中)、太田千恵子さん(普1・附属旭川中)、佐藤武大さん(普1・啓北中)、山田俊太さん(普1・北門中)
全道応募作品(旭川地区から10点)は上記入賞者及び、伊藤洗葵さん(普1・中央中)、内田華央さん(普1・附属旭川)、佐々木朝陽さん(普1・広陵)、鬼頭謙弥さん(普1・広陵)、松本悠理乃さん(普1・附属旭川)でした。

続いて行われた第68回青少年読書感想文全道コンクールでは得能夕月さんが「北海道教育文化協会賞(特別賞)」を受賞し、12月4日(日)札幌グランドホテルで開催された表彰式に参加しました。全道各地の審査を通過した684点の中から選ばれた作品です。
また、阿部百音さん、内田華央さん、山田俊汰さんが優良賞を受賞しました。これらの作品は「北海道の読書」(¥1,000)に掲載されています。

北海道短歌コンテスト
田中さん佳作入選
第17回北海道小・中・高短歌コンテストにおいて田中優月さん



福沢諭吉全国弁論大会
齋藤さん優秀賞
12月2日(金)、「福澤諭吉第61回全国高等学校弁論大会」が大分県津市で行われ、齋藤未来さん(普2・緑が丘中)が出場しました。齋藤さんは「背負うべきもの」というテーマで交通事故被害者家族が抱える苦悩を救済する体制作りが今の社会に必要なことを熱弁し、見事に優秀賞を受賞しました。



機械システム科
イルミネーション設置
3年生の課題研究の授業でイルミネーションを設置しました。今年は本館校舎のほかに、第二校舎の前庭にも装飾を施しました。

機械システム科
イルミネーション設置

(普1・春光台中)の作品「療養中打ち上げ花火に耳すますやはこの眼で見えたかった」が応募総数6921首の中から佳作に入選しました。この作品は12月3日(日)1月15日(日)まで、北海道文学館に展示されています。また、2次通過作品として、鎌田隼太朗さん(普2・鷹栖中)、鈴木美冬さん(普2・当麻中)、西島実優さん(普2・神居東中)、藤澤香惟さん(普2・佐呂間中)の短歌も併せて展示されています。

3年生
卒業献血



た。遠くからでもよく見え、夜間の癒しとなっています。
来年1月26日(木)には、課題研究での活動内容を2年生に向けて発表します。

11月21日(月)・12月8日(木)の2日間、毎年恒例となった3年生の「卒業献血」が行われました。

「卒業献血」は3年生を対象に医療へのボランティアとして、血液

が不足するこの年末の時期に実施されています。2日間

で100名以上の生徒が献血に協力しました。



野球部 スタールヒン球場で
造成ボランティア
12月17日(土)スタールヒン球場がスキー場に変身する「ちびっこスキー場」造成のため、野球部40名がボランティアで参加しました。球場



レフト側の斜面を利用して作られる特設スキー場造成にあたり、グラウンド内の雪を集め、踏み固めていきました。ちびっこスキー場は12月下旬から2月末の予定で開催されます。